

令和7年度 第1回 白檀中学校運営協議会会議録

このことについて、下記の通り報告します。

記

I 活動実績

会場・開催日時	出席者
6月23日 12時30分 ~ 14時30分	山本邦彦(白檀町連合自治会 会長) 梶井 亨(白檀町連合自治会 副会長) 工藤 英俊(白檀校区人権教育推進協議会会長) 寺井 良雄(学校地域コーディネーター・園芸ボランティア) 尾松 教子(民生主任児童委員) 中橋 一夫(PTA 会長) 芦田 律子(学校地域コーディネーター・地域ボランティア) 西村 拓司(白檀中学校校長) 井上 博(白檀中学校教頭) 山林 信仁(檀原市教育委員会 人権・地域教育課) 山本 晃(檀原市教育委員会 人権・地域教育課) 合計11名

議題及び主な意見

<p>案件① 令和7年度 白檀中学校 学校経営方針及びスローガンについて(校長より)</p> <p>昨年度の第3回で承認されたランドデザインの確認。出席者のみなさん、満場一致で同意。</p>
<p>案件② 学校運営協議会制度について(山林より)</p> <p>白檀町校区として昨年度に引き続きよろしく申し上げますとご挨拶いただきました。</p>
<p>案件③ 学校経営方針及び学校生活の様子をプレゼンテーション(校長より)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学校ランドデザインについて ○学校ホームページについて ○1学期の校外学習・修学旅行、その他の行事について
<p>案件④ 給食試食(13:00~)</p> <p>子ども達の話題にもふれながら、参加者のみなさんに、おいしく召し上がっていただきま</p>

した。

案件⑤ 授業参観(13:40~)

各学年、すべてのクラスの授業を見学いただきました。

案件⑥ 2学期の予定(教頭より)

行事予定表を配布

下のような、質問・意見が出されました

- 就学援助率が高くなる傾向にある。行政だけではなく、地域としても子どもを見守っていく必要がある。
- 今後も大きな視野を持って、町づくりをどのようにしていくかという視点で、学校の存在というものを考えて協力をしていく必要がある。
- 白檀町の人口が減少しているので、子どもの数が増えるような魅力ある町づくりを協力して進めていけたらと思う。
- 白檀町が歩んできた文化を受け継ぎ、保護者と地域とのつながりを強めていけたらと思う。

以上